

○研究テーマ

「ふれあい、感じる子どもをめざして」－総合的な学習で育てたい力を追究しながら－

○学年の目標（テーマ）

- ・自分の生活、知識、体験の中から課題を発見し、解決する力を育てる。
- ・課題解決したことを自分の方法で表現したり、伝え合ったりする力を育てる。
- ・多くの人と関わることにより、お互いのよさや違いを認めながら、協力して課題を追究していくことが出来る力を育てる。

○めざす子ども像

広い視野にたって、自然や人や社会を見つめ、課題を見つけ、自分とのかかわりの中で追究し、解決しようとする子ども

○育てたい力

[課題発見・解決力]

- ・世の中に目を向け、自然や社会に対して固有な考えを持ち、様々な方向から課題を見つけ解決しようとする。

[表現力]

- ・自分の言いたいことをはっきりさせて、相手によく分かるように話したり、感動が伝わるように表現したりすることができる。
- ・ふれあうことによって、共通点や新たな発見をし、自分の課題解決や思考を深めることに生かすことが出来る。

[コミュニケーション能力]

- ・多くの人と関わることにより、お互いの良さや違いを認め合いながら、協力して課題を追究していくことが出来る。

領域（国際理解、情報、環境、福祉・健康、児童の興味・関心に基づく課題、地域や学校の特色に応じた課題など）

学期	領域	単元名	時数	ねらい・主な学習活動・育てたい力	評価方法
前期 19.時間	児童の興味・関心に基づく課題	思い出に残る修学旅行にしよう	8	○修学旅行の中の、スペースワールドでの過ごし方を自分たちで計画し、実行する。 ・班編成 ・スペースワールドでの過ごし方の計画 ・修学旅行当日、実行 ・まとめ（旅行記など）	○すべての単元で、次の観点、方法により評価を行う。 [評価の観点] ・自分で学習の課題を見つけることができる。 ・自分で課題を解決することができる。 ・解決のための方法や、資料などを見つけ、有効に利用することができる。 ・見つけたことや解決したことを、自分の方法で相手に伝えることができる。 ・いろいろな人と関わりながら、学習することができる。 ・学習の中で身につけた力を、他の学習や生活の中で生かすことができる。 [評価の方法] ・教師による観察、記録 ・児童の学習の記録、自己評価
	国際理解	ヒロシマについて考えよう	5	○原爆についての理解を深め、平和な世界を作るために、自分達にできることを考える。 ・語り部の方の話聞く ・意見文を書いて交流する	
	福祉健康	お年寄りと楽しい交流をしよう (後期も継続)	6	○「お年寄りと、楽しい交流をしよう」という課題で活動する。 ・ベルローゼの見学 ・活動の計画 ・運動会への招待 ・ベルローゼの職員のアドバイスをもとに計画の見直しをする。 ・計画の実行 ・まとめ	
後期 16.時間	環境 児童の興味・関心に基づく課題	花いっぱい卒業式にしよう	6	○卒業式を飾る花を自分たちで育てる。 ・土作り ・種まきと苗作り ・植え替え ・肥料と水の管理、栽培	
	環境・学校の特色に応じた課題	お世話になった上安小学校に感謝しよう	10	○卒業前に、自分たちがお世話になった学校のために奉仕活動をする。 ・学校のために、何をしたらよいか考える。 ・実行に向けて計画する。 ・奉仕活動をする。	

合計授業時数 35時間



保護者の方へ

- ・教科書はありません。
- ・単元ごとに使うものを連絡しますので、そろえてください。
- ・校外で活動することがあります。

